



令和7年度全日本バレーボールクラブカップ選手権 第3位 (右端)



工事現場で職人さんと打ち合わせしている様子 (左から2番目)

特

かとう ゆうや
加藤 佑弥さん

下野市



株式会社前原土建

◆仕事内容/営業

After Work
建設業で働く

建設業で働く4名の方のプラ

子どもたちから力をもらって

—現在の活動を始めたきっかけや動機はどのようなことでしたか。

中学生からバレーボールを始め、その時に3年間指導して下さった先生に憧れたことが根底にありました。「自分もいつかは指導者になりたい」と思っていたところで、現在所属している栃木VC.FIGHTERSから声をかけていただき、始めました。

—現在の活動はいつからですか。

2年前からです。はじめは、チームの一部の部員が鹿沼で練習をしている時に指導者として入っていました。本格的にチームに所属して指導をするようになったのは半年前からです。他にも成人女子のチームのスタッフとして1年前から入らせてもらっています。

—活動は週に何回されていますか。

週に3~4回活動しています。

—活動する中で感じるおもしろい部分、反対に苦勞を感じているのはどのようなことですか。

子どもたちの成長を日々感じられることにやりがいを感じます。昨日はできなかったのに、できるようになっている！など、驚かされるが多々あります。また、彼らに学ばせてもらうこともあり、お互いに成長できることがおもしろいところだと思います。

—仕事とプライベートを両立するコツを教えてください。

仕事で忙しかったり、大変と感じたりする時も、子どもたちの笑顔を思うと、あとひと踏ん張りすることができます。仕事があるからプライベートがあるし、逆もまた然りだと思います。楽しみがあるから頑張れるし、楽しみたいならば、仕事も全力で取り組めると思います。特別、両立しようと考えていたことはありません。

—今後の夢や目標を教えてください。

もちろん全中出場！ですが、中学時代の先生のような、子どもたちにとっての良い指導者になることも指導する上での目標です。子どもたちに少しでも何かを残してあげることができればいいと思っています。

—次世代を担う若者たちへメッセージをお願いします。

仕事はもちろん大事ですが、それ以外に何か一つでも楽しみがあれば、忙しい時、大変な時でも乗り越えることができると思います。何かを始めるきっかけやチャンスはいろいろあるところにあると思いますので、ぜひ視野を広げて、いろいろなことに挑戦してみてください。しごかり 積しごかり 力になって頑張ってください。



大会の試合中に選手にアドバイスをしている様子